

【プレスリリース】

平成 27 年 7 月 28 日

報道関係各位

4K テレビが全 4 シリーズ 10 モデルにラインアップ拡充
エントリーモデル「UF6900」が登場、
さらに、「UF8500」、「UF7710」に大型モデルを追加
2015 年 8 月 7 日(金)より全国で順次発売開始

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社(代表取締役社長:慶 甲秀(キョン・ガプス) 本社:東京都中央区)は、4K テレビのエントリーモデル「UF6900」シリーズを発売開始します。新シリーズの「UF6900」は、49 インチの「49UF6900」と 43 インチの「43UF6900」の 2 つの画面サイズで展開します。

また、スタンダードモデル「UF8500」シリーズ、「UF7710」シリーズは、それぞれ大型モデルとなる 60 インチの「60UF8500」、55 インチの「55UF7710」を追加します。いずれも 2015 年 8 月 7 日(金)より全国で順次発売します。

「49UF6900」、「43UF6900」の登場、および新たに追加される「60UF8500」、「55UF7710」により、LG の 4K テレビは全 4 シリーズ 10 モデルとなり、お客さまのニーズに合わせて、幅広いラインアップの中からお選びいただけるようになります。



UF6900

< 価格と発売日 >

シリーズ	品番	画面サイズ (インチ)	価格(※予想実売価格は税別)	発売日
UF6900	49UF6900	49	オープン価格 (予想実売価格 138,880 円前後)	2015 年 8 月 7 日
UF6900	43UF6900	43	オープン価格 (予想実売価格 108,880 円前後)	2015 年 8 月 7 日
UF8500	60UF8500	60	オープン価格 (予想実売価格 268,880 円前後)	2015 年 8 月 7 日
UF7710	55UF7710	55	オープン価格 (予想実売価格 188,880 円前後)	2015 年 8 月 7 日

■4K テレビ「UF6900」の主な特長



< スタイリッシュなボディとともに 4K 画質をより身近に体感 >

1. LG独自開発のIPS 4Kパネルを搭載・広視野角でどの角度からも鮮明な4K映像を

LG独自のIPS 4Kパネルを搭載。高精細であるがゆえに、比較的近い距離から見ることの多い4Kテレビですが、IPSパネルを搭載することで広視野角を実現したLGの4Kテレビは、視聴角度による色合い、コントラストの変化がほとんどなく、大画面でみずみずしい色彩や圧倒的な臨場感を楽しめます。

さらに、IPSパネルはブレのないスムーズな描写も特長。高性能な映像エンジンの働きと合わせ、速い動きの映像もブレを気にせず、スポーツやアクション映画なども4K画質のまま、さらなる臨場感で楽しめます。

動画性能比較



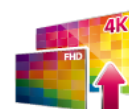
他の液晶パネル



IPSパネル

2. 4Kアップスケーラー

ハイビジョンなどの画像を、4Kの画素に高解像度化して映像再現。高度なアップスケーリング性能により、4K画質並の美しい高精細映像で楽しむことができます。



4K
Upscaler

3. メタリックデザイン

メタル素材があしらわれたボディデザインはエレガントな輝きを放ち、リビングや身近な場所に高品位な存在感を演出します。



Metallic
Design

＜豊富なコンテンツを十分に楽しむことができる、より進化した操作性＞

1. なめらかな画面遷移と自在な操作感を実現した「webOS 2.0」を搭載

あらゆる映像、あらゆるコンテンツの間をボーダレスにつなぎ、どこまでもなめらかに自由自在に行き来できる新次元のOS「webOS 2.0」を搭載。誰でも直感的に使える洗練されたインターフェイスを備え、テレビと一体になるかのようなシームレスな操作感覚を実現。思い通りに簡単にコンテンツを選び、楽しむことができます。



2. スマートホーム

webOS 2.0のシンプルな操作感覚を最初に体感できるのが「スマートホーム」。リモコンのホームボタン一つで必ず戻れるランチャー画面、右側にはインストールしたアプリを一覧表示できる「マイアプリ」、左側には楽しんだコンテンツ履歴を表示する「履歴画面」と、多彩なコンテンツを途切れることなく、なめらかに切り替える感覚で楽しめます。

また、上下左右に軽く動かし、目当てのコンテンツをポイント&クリックするだけの「マジックリモコン」を使用することにより、画面を直接指さすような直感的な操作が可能です。

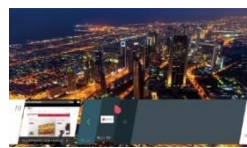


※履歴の履歴は個別に削除することができます

3. より簡単、直感的に進化した webOS 2.0 の操作性

• お気に入りチャンネル

よく見るチャンネルは、ランチャー上に登録可能。何を見ているときでもリモコンからワンクリックで切り換えることができます。



• クイック設定

テレビを見ながら「設定」を呼び出し、モードやセッティングを簡単に変更することができます。



• インプットアシスタント

今見ているテレビ画面はそのままに、外部機器のコンテンツを呼び出す操作が行えます。



• ライブメニュー

放送中の他の番組や録画番組をチェックできる「ライブメニュー」で、より多数のコンテンツを一覧できます。



<主な仕様>

■「UF6900」シリーズ

カテゴリー		49UF6900	43UF6900
画面サイズ	型	49V	43V
パネル	方式	IPS 4K	IPS 4K
	画素数(水平×垂直)	3840×2160	3840×2160
	バックライト	エッジ型LEDバックライト	エッジ型LEDバックライト
	LED部分制御	—	—
	視野角	±178°	±178°
外形寸法: (cm)	スタンド含む	110.3×69.8×19.8	97.1×62.4×19.8
	スタンド含まず	110.3×65.0×5.9	97.1×57.5×5.9
本体質量: (kg)	スタンド含む	14.7	11.0
	スタンド含まず	14.4	10.7
消費電力	消費電力[待機時]: W	110[0.3]	90[0.3]
	年間消費電力量: kWh/年	115	85
	省エネ基準達成率: %	181	200
3D機能	3D対応	—	—
	3Dデプスコントロール	—	—
	2D→3D変換	—	—
	デュアルプレイ	—	—
録画機能	USBハードディスク録画	○	○
	裏録画／くりかえし録画	○	○
	Multi HDD	○	○
チューナー	地上デジタル(CATVパススルー)	2※1	2※1
	BS・110度CSデジタル	2※1	2※1
高画質機能	倍速機能	—	—
	画質エンジン	True 4K Engine	True 4K Engine
	シネマモード(エキスパート画質調整)	○	○
	リアルシネマ24P	○	○
	デジタルノイズリダクション	○	○
高音質機能	サラウンド回路	ウルトラサラウンド	ウルトラサラウンド
	音声多重	○	○
	自動音量調節	○	○
	実用最大出力(JEITA): W	10W(5W+5W)	10W(5W+5W)
	スピーカー(個)	スピーカー: 2	スピーカー: 2
便利機能	ブラウザー機能※2	○	○
	ハイブリッドキャスト対応※3	○	○
	Miracast™	○	○
	2nd Display	—	—
	MHL(モバイル・ハイデフニション・リンク)	—	—
	省電力対応	○(Smart Energy Saving Plus)	○(Smart Energy Saving Plus)
	オンタイマー／オフタイマー	○	○
	首振りスリーパー機能	—	—
	操作ガイド(電子取説)	○	○
入出力端子	HDMI™入力端子(背面／側面)	2※4※5	2※4※5
	HDMI-ARC	○	○
	コンポーネント／ビデオ入力端子(背面)	1	1
	ヘッドホン出力端子	1	1
	光デジタル音声出力端子(背面)	1	1
	USB端子(背面／側面)	2(USB3.0対応×1、USB2.0対応×1)	2(USB3.0対応×1、USB2.0対応×1)
	LAN端子(背面)	1	1
Wi-Fi	Wi-Fi内蔵	○	○
	Wi-Fi Direct	○	○
主な付属品	取扱説明書、マジックリモコン(AN-MR550)、標準リモコン、B-CASカード、転倒防止用部品		

※1: 4K放送をご覧になるには別途4K放送受信チューナーなどが必要です

すべての4K対応機器との接続動作や視聴を保証するものではありません

※2: ダウンロードコンテンツには対応していません

※3: NHKによるハイブリッドキャストの当初サービスに対応しています

今後ハイブリッドキャストの仕様追加や変更によっては、対応できない場合もあります

※4: 4K映像入力は、すべてのHDMI端子が対応します

※5: UF6900は下記の4K映像入力信号に対応しています

3840×2160p(23.98 / 24Hz、29.97 / 30Hz)、3840×2160p(59.94 / 60Hz)、4096×2160p(23.98 / 24 / 59.94 / 60Hz)

※本仕様は予告なく変更される場合があります

■「UF8500」「UF7710」シリーズ

カテゴリー		60UF8500	55UF7710
画面サイズ	型	60V	55V
パネル	方式	IPS 4K	IPS 4K
	画素数(水平×垂直)	3840×2160	3840×2160
	バックライト	エッジ型LEDバックライト	エッジ型LEDバックライト
	LED部分制御	○	○
	視野角	±178°	±178°
外形寸法:(cm)	スタンド含む	134.3×84.2×27.7	124.0×77.8×26.1
	スタンド含まず	134.3×78.8×5.3	124.0×72.2×5.7
本体質量:(kg)	スタンド含む	25.4	19.7
	スタンド含まず	24.3	17.8
消費電力	消費電力[待機時]:W	180[0.3]	150[0.3]
	年間消費電力量:kWh/年	142	114
	省エネ基準達成率:%	209	218
3D 機能	3D対応	CINEMA 3D ULTRA HD	—
	3Dデプスコントロール	○	—
	2D→3D変換	○	—
	デュアルプレイ	○ ※別売専用メガネ(AG-F400DP) 必要	—
録画機能	USBハードディスク録画	○	○
	裏録画／くりかえし録画	○	○
	Multi HDD	○	○
チューナー	地上デジタル(CATVパススルー)	2※1	2※1
	BS・110度CSデジタル	2※1	2※1
高画質機能	倍速機能	TruMotion 240 (4倍速相当)	TruMotion 120 (2倍速相当)
	画質エンジン	True 4K Engine	True 4K Engine
	シネマモード(エキスパート画質調整)	○	○
	リアルシネマ24P	○	○
	デジタルノイズリダクション	○	○
高音質機能	サラウンド回路	ウルトラサラウンド	ウルトラサラウンド
	音声多重	○	○
	自動音量調節	○	○
	実用最大出力(JEITA):W	20W(10W+10W)	20W(10W+10W)
	スピーカー(個)	スピーカー:2	スピーカー:2
便利機能	ブラウザー機能※2	○	○
	ハイブリッドキャスト対応※3	○	○
	Miracast™	○	○
	2nd Display	—	—
	MHL(モバイル・ハイデフィニション・リンク)	—	—
	省電力対応	○ (Smart Energy Saving Plus)	○ (Smart Energy Saving Plus)
	オンタイマー／オフタイマー	○	○
	首振りスリーパー機能	—	—
	操作ガイド(電子取説)	○	○
入出力端子	HDMI™入力端子(背面／側面)	3※4※5	3※4※5
	HDMI-ARC	○	○
	コンポーネント／ビデオ入力端子(背面)	1	1
	ヘッドホン出力端子	1	1
	光デジタル音声出力端子(背面)	1	1
	USB端子(背面／側面)	3(USB3.0対応×1、USB2.0対応×2)	3(USB3.0対応×1、USB2.0対応×2)
	LAN端子(背面)	1	1
Wi-Fi	Wi-Fi内蔵	○	○
	Wi-Fi Direct	○	○
主な付属品		取扱説明書、マジックリモコン(AN-MR550)、標準リモコン、3Dメガネ(ベシックタイプ×2個)、B-CASカード、転倒防止用部品	取扱説明書、マジックリモコン(AN-MR550)、標準リモコン、B-CASカード、転倒防止用部品

※1:4K放送をご覧になるには別途4K放送受信チューナーなどが必要です

すべての4K対応機器との接続動作や視聴を保証するものではありません

※2:ダウンロードコンテンツには対応していません

※3:NHKによるハイブリッドキャストの当初サービスに対応しています

今後ハイブリッドキャストの仕様追加や変更によっては、対応できない場合もあります

※4:4K映像入力は、すべてのHDMI端子が対応します

※5:UF8500,UF7710は下記の4K映像入力信号に対応しています

3840×2160p(23.98 / 24Hz、29.97 / 30Hz)、3840×2160p(59.94 / 60Hz)、4096×2160p(23.98 / 24 / 59.94 / 60Hz)

※本仕様は予告なく変更される場合があります



※本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です

※本リリース内の「4K」表記は水平 3840×垂直 2160 画素となります

※「UF6900」は、通常の RGB サブピクセルとは別に W(ホワイト)のサブピクセルを備えた RGBW パネルが搭載されています

高画質の 4K 映像を繊細に表現するため LG 独自の高度なレンダリング技術が採用されています

※ LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社は、2008年6月より「LG電子ジャパン株式会社」から

「LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社(英文表記:LG Electronics Japan Inc.)」に法人名を変更しています

■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社 名: LG Electronics Japan 株式会社 (LG Electronics Japan Inc.)
本 社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階
U R L: <http://www.lg.com/jp>
設 立: 1981 年 1 月
代 表 者: 代表取締役社長 慶 甲秀(キョン・ガプス)
事業内容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。現在は 3 事業の営業を展開
＜ホーム・エンターテインメント＞テレビ、AV 機器、モニター、クラウドモニター、
広告・商業用パブリックディスプレイ、サイネージディスプレイ等
＜モバイル・コミュニケーション＞スマートフォン含む携帯電話、タブレット端末、
モバイルアクセサリ等
＜ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション＞ロボット掃除機、寝具用掃除機等
太陽光発電モジュール等

■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、モバイル関連製品、家電製品などコンシューマ・エレクトロニクスのグローバルリーダーおよびイノベーターとして、世界 128 の事業拠点に約 83,000 人の従業員を擁しています。2014 年の世界市場の売上は 559 億ドルで、「ホーム・エンターテインメント」、「モバイル・コミュニケーションズ」、「ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション」、「ビークル・コンポーネンツ」の 4 事業からなり、テレビ、携帯端末、エアコン、洗濯機、冷蔵庫を製造する世界有数の総合家電メーカーです。また、LG エレクトロニクスは、「2014 エネルギースター・アワード」において「パートナー・オブ・ザ・イヤー」賞を受賞しています。詳しくは、www.LG.com をご覧ください。

製品・サンプルに関する報道関係者さまからのお問い合わせ先

報道関係者様のお問い合わせ先

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社
広報担当: 金 東建(キム・ドンゴン)／竜野

Email: pr.jp@lge.com

TEL: 03-5299-4644(直通) FAX: 03-5299-4699